



やむを得ない事由により常時従事者である構成員
に該当しないこととなった旨の届出書
(租税特別措置法の一部を改正する法律(平成7年法律第55号)附則第36条第3項適用分)

年 月 日 提出				提出先	F01					税務署長	
フリガナ	F03					電話番号	— —				
氏名 (届出者)	F04					生年月日	K01	元号	年	月	日
郵便番号	—		住所	F06							

私は、下記1に記したやむを得ない事由により、令和 年 月 日において常時従事者である構成員に該当しないこととなりましたが、引き続き下記2の特定農地所有適格法人の代表者となっていますので、租税特別措置法施行令の一部を改正する政令(平成7年政令第158号)附則第28条 (第5項 第6項)の規定により届け出ます。

記

1 やむを得ない事由

2 特定農地所有適格法人の所在地・名称

所在地 _____ 名称 _____

(注) この届出書の提出期限は、やむを得ない事由により常時従事者である構成員に該当しないこととなった日から1月を経過する日までです。上記提出期限までにこの届出書が提出できなかったやむを得ない事情があるときは、その事情を記載してください。

(事情の詳細)

税理士署名					税理士電話番号	— —				
-------	--	--	--	--	---------	-----	--	--	--	--